



めとば「自立する生徒」



新生 78 名を迎え、令和 5 年度 女鳥羽中学校がスタートしました

4/5 に、新生 78 名を迎え、開校 73 回目となる入学式を行いました。新生のみなさん、入学おめでとうございます。そして、2・3 年生のみなさん、進級おめでとうございます。全校生徒 297 名、13 学級で、令和 5 年度 女鳥羽中学校がスタートしました。

今年度の入学式は、4 年ぶりに全校生徒が体育館に参集する形で実施しました。新たに制定された新制服に身を包んだ新生たちの引き締まった表情からは、緊張感とともに中学校生活への期待をうかがうことができました。これからの 3 年間、生徒一人ひとりが将来の夢に向かって充実した日々を送ることができるよう、学校では職員一丸となって職務にあたって参ります。



【学校長式辞】 =一部抜粋=

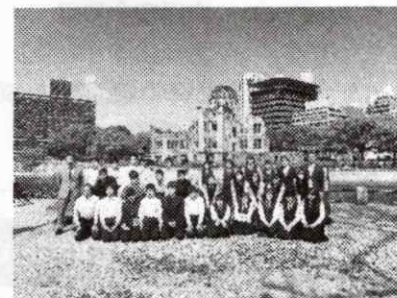
学ぶことは本来とても楽しいのです。もし、みなさんの中で「勉強はつらくて苦手だけど、やらなければならないもの」と思っていたら、それはみなさんのせいではありません。今日からの中学校生活の中で認識を変えることができます。どうぞ臆することなくトライしてください。困ったらたずねる、相談する、あきらめず、決めつけず、笑いながら、ときに悩みながら成長していきましょう。

自問教育を柱とした学校教育目標 <「学ぶ心」「思いやる心」「鍛える心」を磨き、自立する生徒>のもと、職員一同、精一杯努力して参ります。今年度も本校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

平和について考え、文化遺産に触れ、つながりや友情を深めた 3 年修学旅行

3 年生は 4/11-13 の 3 日間、広島・京都方面で修学旅行を行いました。1 日目は広島平和記念資料館の見学し、生徒は被爆した実物を見て凄惨さを感じるとともに、平和の意味を深く感じる事ができました。また、宮島散策、夕食ではお好み焼きを味わい、広島の魅力も満喫しました。2 日目は公共交通機関を使って班別で、3 日目はクラス別で京都市内を見学し、京都での 2 日間を通して古都の歴史や文化に触れることができました。

新型コロナの影響で 4 年ぶりの県外への修学旅行、そして、本校では初めての広島への修学旅行でしたが、「平和の意味を考える」「古都の文化遺産に触れる」「学年や学級でのつながりや友情を深める」という 3 つのねらいを達成することができました。



授業のルールや家庭学習だけでなく、学ぶことの意義や価値を考えました

4/18 に学習オリエンテーションを行いました。今回は授業のルールや家庭学習等の確認だけでなく、3 月に発生したトルコ地震で被害に遭った学生が、大きな被害を受けたにも関わらず、学びの機会を求めて学校の復興を一番に願った話をもとに、全校生徒で「学ぶことの意義や価値」についても考えました。また、本校で大事にしている自問をふまえた自問い続け、自ら解決していく学びや、友と学び合うことの大切さについても確認しました。学習オリエンテーションを通して、3 年生は「改めて学ぶことの価値を感じた。今回確認できたことを大切に、3 年生としての学習をしっかりと行いたい」と感想を語ってくれました。初めて学習オリエンテーションに臨んだ 1 年生は「中学校の学習で大切にしなければいけないことが分かった。家庭学習のやり方が小学校と違って大変そうだけど、中学校の学習が楽しみになってきた」と明るい声で感想を語ってくれました。



今年度も女鳥羽中学校では「学び合い」をキーワードに、友との関わり合いを通して、学力を高めていくことを大事にしています。同時に、「女鳥羽中学校の授業」の6つのポイントをもとに、落ち着いた授業づくりに取り組んでいきます。

“最高学年”としての自覚をもって、学校生活をリードする3年生の姿

3年生は“最高学年”としての自覚をもって、生徒会入会式、オリエンテーションをはじめ、様々な場面で活躍しています。また、実際に1年生の教室に行き、給食の配膳や片付け、清掃の仕方について一緒に活動を行う姿もありました。

女鳥羽中学校では清掃のことを「自問清掃」と呼び、清掃活動を通して「自分で、自発的に、自分磨き」をすることを大事に考えています。それぞれの学年でしっかりとした取り組みが見られますが、特に3年生は全校をリードする自覚をもって、自分磨きに迫っていくような取り組みが見られます。これからも、下級生にしっかりとしたお手本を示し、学校生活をリードしていただけることを期待しています。



令和5年度 新任職員の紹介 =お世話になります。よろしくお願ひします=

4月より10名の新任職員がお世話になっております。よろしくお願ひいたします。

教科等	氏名	前任校等	教科等	氏名	前任校等
学校長	普明 秀幸	松本市立会田中学校	家庭	飯島 陽子	松本市立芳川小学校
不登校支援	折橋 花菜	松本市立旭町中学校	理科	北澤 信	松本市立菅野中学校
理科	北原 圭一郎	須崎市立常盤中学校	数学	中田 浩史	松本市立筑摩野中学校
国語	二木 崇夫	松本市立梓川中学校	英語	山口 千絵	飯綱町立飯綱中学校
英語	吉田 有起子	松本市立開成中学校	初任研コ	宮坂 豪人	梓川中学校との兼務

5月の主な予定

5/2(火)	参観日・メディア講演会・学年/学級PTA	5/17(水)	全国学力・学習状況調査② <尿予備>
5/8(月)	部活動説明会/参観	5/18(木)	SC <AM>
5/9(火)	交通安全教室	5/22(月)	PTA 会費集金日
5/10(水)	歯科検診・集金日	5/25(木)	眼科検診
5/11(木)	1年心電図検査・SC <AM>	5/26(金)	2年1学期中間テスト・3年復習テスト②
5/12(金)	鑑賞音楽会	5/29(月)	2年内科検診
5/16(火)	尿検査	5/31(水)	給食集金日

校内における相談窓口について -体罰やスクールセクハラ、学習、悩みごと等の相談-

校内における相談窓口は教頭および保健室山崎です。また、スクールカウンセラーとの窓口は小林です。担当以外でも相談をお聞きます。困ったことがある場合は、遠慮なく相談してください。

<女鳥羽中> TEL: 46-0285 FAX: 45-1035

事務部より

学校事務職員の有馬美紀と申します。今年度も、担当している学校事務の分野で皆様に再確認やお伝えしたい情報を、学校だよりに記載していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

長野県の市町村立小中学校において教職員配置の人員費の多くは県が負担していますが、学校運営に関わる物品や教材の購入、学校施設の維持管理などの費用は、各市町村から支出されます。今年度当初予算として、女鳥羽中学校にはおよそ消耗品費が335万円、印刷費が200万円、営繕工事費が180万円、備品購入費が84万円、図書購入費が59万円など、総額969万円のお金が配当されました。

女鳥羽中学校では、生徒個人の持ち物となる教材購入や校外学習の費用に充てるため、保護者の皆様から学年費(詳細は後日ご通知します)を集金させていただきますが、保護者負担軽減にも全職員で努めながら、公費の執行も行っていきたいと思ひます。【学校事務職員 有馬 美紀】